

K1、Kids2について

2025/26 シーズン県内 SAN 公認大会

1/31~2/1 梅池 GS×2

2/14~15 白馬 GS×1、SL×1

2/23 野沢 GS×1

2/28~3/1 戸隠 GS×1、SL×1

3/19~20 志賀 GS×1、SL×1

3/31 小賀坂 GS×1

・5、6年生のスタート順はシリーズ戦ランキング 10位までを第1シードとしてドローする
それ以降はオールドローする（県外選手も含める）

戸隠は JOC ジュニアオリンピックカップの種目別ランキングを決める大会となるため県外選手は第3シードとして最後にドローする

- ・3、4年生はフリードローとする（開催地にドローの方法は一任する）
- ・梅池 GS1 戰目と白馬 SL 1 戰目はオールドローで行う

シリーズ戦

順位ポイントをつけて、K1、Kids2 の男女 3 位までを表彰する

表彰は志賀の最終レース終了後に行う予定（小賀坂杯はジュニオリに出た選手が帰って来られない可能性があるため今年はシリーズ戦から外す）

対象レースは 5、6 年生全レース（小賀坂杯以外）、3、4 年生は白馬、野沢、志賀の GS 3 レース

最終順位が同点の時は志賀の GS を優先する

* シリーズ戦の結果に基づき、リーダービブを着用してもらう（初戦、小賀坂杯以外全 SAN 公認レース）

各カテゴリーにおいてリーダーが欠場の場合は、該当選手無しとしてそのカテゴリーのリーダービブの着用はしない

* ポイント：1 位 20 点、2 位 9 点、3 位 8 点、4 位 7 点・・・10 位 1 点、以下 0 点

ジュニアオリンピック予選

GS：梅池 2 戰目、白馬、野沢、戸隠の男子 3 位、女子 2 位までが出場決定

SL：白馬、戸隠の男子 3 位、女子 2 位までが出場決定

上記を踏まえて戸隠のレースで出場者とランキングを決める

ランキング決定の際、勝ち抜けした選手複数人が戸隠のレースをゴールしなかった場合、それまでの公認大会の成績を勘案して K1 正副主任の協議にて決定する

GS、SL 共に本戦参加枠を基準にしたポイントを付与しそれを踏まえて本戦参加選手を決定

ポイントが同点の場合は戸隠 GS で成績の良い選手を優先する
本戦出場選手は両種目とも共通の選手が出場する
参加人数はまだ連絡がないため、わかり次第ホームページ等で連絡する
いずれかの種目で戸隠のレースがキャンセルの場合は下記のレースで選考する
GS は野沢、SL は白馬が選考レースとなる
GS 野沢が中止の場合は GS 白馬を採用
GS 白馬も中止の場合梅池 2 戰目を採用
SL は白馬も中止の場合 GS の順位のみで決める

その他

- ・スキーの板は SAJ ルールに準ずる

スキー用具に係る国内運用規定について

	GS	SL
K1	FIS ステッカー[RH2013]が明示されているヘルメットの着用を義務とし、DH、SG、GS 競技に適用される。メーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。	ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認める。*SAJ 特別規として SL の FIS 規定については推奨とする*SAN K1 としてメーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。
Kids2	レーシングヘルメット(頬までプラスチック素材で覆われたもの)を推奨とする。	K1 カテゴリーに準ずる。

*K1：5、6 年生 Kids2：1、2 年生 Kids1：1、2 年生

- ・ルールについて

下記リンク参照

https://www.ski-japan.or.jp/wp-content/uploads/2025-2026_Alpine_HandBook.pdf

わからないところは各コーチやブロックコーチに聞いてください

・大会や練習会において TD や大会関係者から注意があった点

ヘルメットに突起物のついた選手がいた

ゴーグルにリフト券ホルダーをつけて滑っている選手がいた

ワンピースからフードやリフト券ホルダーの紐などが出たまま滑っている選手がいた

ズーツのバックルが外れたままスタートしようとする選手がいた

*上記は怪我のリスクが高くなり、大会の運営上スタートの遅延などの原因となるため

絶対におこなわない

K1 役員

主任 村本清太郎

副主任・北信 A ブロック主任・エントリー主任 里野寛太

北信 B ブロック主任 宮津大樹

北信 C ブロック主任 嶋田健人

東信ブロック主任 小林隼也

中信ブロック主任 久山敏雄

南信ブロック主任 重野将人